

【ご利用に当たって】

このファイルはどなたでも自由に利用することができます。サイトやブログへの転載や配布は可能ですが、内容の改変、転売、商用での利用はご遠慮ください。また、このファイルは印刷してご利用ください。印刷物に関しては断り無く、コピー、配布していただいて結構です。学術機関等で利用していただいても結構ですが、その場合は、info@kankako.com までご連絡をお願いします。

また、ファイルによっては印刷枚数が数十枚に上ることがあります。確認の上、印刷を行ってください。

このファイルを利用したことによる一切の損害は、当サイトでは負いかねますので予めご了承ください。

【ご意見・ご要望】

当サイトでは、ニーズに合わせた問題ファイルをお作りします。すべてのご意見・ご要望にお答えすることはできませんが、可能な限り対応させていただきます。about@kankako.com までご連絡ください。直接 PDF ファイルを添付して返信するか、ホームページで公開させていただきます。ニーズに合わせた問題ファイルは以下の例を参考にしてください。

例)

- ・ 第 20～24 回国家試験の社会・環境と健康の分野 100 問
- ・ 第 20 回国家試験からランダムで 20 問
- ・ 基礎栄養学と応用栄養学からランダムで 20 問
- ・ 難易度が低い問題のみ
- ・ 図表問題のみ etc…

また、当サイトでも順次ファイルを作成し、公開していきます。今後もカンカコドットコムをよろしくお願いします。



<http://kankako.com>

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-1 厚生労働省は「妊婦への魚介類の摂食と水銀に関する注意事項」で、水銀の耐容摂取量を 2.0 μ g/kg 体重/週とした。この設定根拠となった胎児に対する健康影響の発生部位である。正しいものを選び。

- (1) 免疫系
- (2) 内分泌系
- (3) 生殖器系
- (4) 造血器系
- (5) 中枢神経系

23-2 物理的環境要因の健康影響に関する記述である。正しいものの組合せを選び。

- a) 海面下では、減圧症は発症しない。
 - b) 騒音性難聴では、聴力は回復しない。
 - c) 無重力環境下では、体液量は減少する。
 - d) 屋内では、熱中症は発症しない。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-3 上水道・下水道に関する記述である。正しいものの組合せを選び。

- a) 日本の下水道処理人口普及率は、80%を超えている。
 - b) 下水処理に使用する活性汚泥は、多量の嫌気性菌を含む。
 - c) 上水道給水栓末端では、消毒に使用した塩素が残留している。
 - d) クリプトスポリジウムは、塩素消毒で死滅しない。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-4 近年の我が国で、年齢調整死亡率が上昇傾向にある悪性新生物である。正しいものを選び。

- (1) 白血病
- (2) 食道がん
- (3) 胃がん
- (4) 乳がん(女性)
- (5) 子宮がん

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-5 糖尿病の受療率と総患者数を報告している調査である。正しいものを選べ。

- (1) 国民生活基礎調査
- (2) 国民健康・栄養調査
- (3) 人口動態調査
- (4) 医療施設調査
- (5) 患者調査

23-6 症例対照研究において、症例群における要因曝露者が A 人、非曝露者が B 人、対照群における要因曝露者が C 人、非曝露者が D 人のときのオッズ比の計算式である。正しいものを選べ。

- (1) $(A/B) / (C/D)$
- (2) $(A/D) / (C/B)$
- (3) $\{A/(A+B)\} / \{C/(C+D)\}$
- (4) $\{A/(C+D)\} / \{C/(A+B)\}$
- (5) $\{A/(A+D)\} / \{C/(C+B)\}$

23-7 無作為化比較対照試験(RCT) で用いられる手技に関する記述である。間違ってるものを選べ。

- (1) 介入群には試験薬を、対照群にはプラシーボ(placebo) を投与する。
- (2) 介入群は患者集団から、対照群は一般集団から無作為抽出する。
- (3) 乱数表を用いて、研究対象者を介入群と対照群とに分ける。
- (4) 研究対象者には、介入群と対照群のどちらに割り付けられたかを教えない。
- (5) 無作為割り付けを行う前に、インフォームド・コンセントをとる。

23-8 たばこ対策についての記述である。間違ってるものを選べ。

- (1) 健康増進法には、受動喫煙の防止に関する規定がある。
- (2) 「たばこ規制に関する世界保健機関枠組条約」の批准にあわせて、未成年者喫煙禁止法が制定された。
- (3) 未成年者が自ら吸うと知ってたばこを販売した者に対しては、法律上の罰則規定がある。
- (4) 世界禁煙デーから 1 週間を、「禁煙週間」としている。
- (5) 「妊産婦のための食生活指針」に、たばこの害が明記されている。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-9 我が国の飲酒の状況についての記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 国民健康・栄養調査(平成 17 年) によれば、週 3 回以上飲酒する者は、成人男性の約 1/2 である。
 - b) 国民健康・栄養調査(平成 17 年) によれば、20 歳未満で初めて飲酒した者の割合は、女性の 20 歳代で約 8 割である。
 - c) 国税庁の調査によれば、酒類の販売量は最近 10 年間増加し続けている。
 - d) 「健康日本 21」の中間評価によれば、中学・高校生で飲酒している者の割合は減少してきている。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-11 障害、行動特性と疾患に関する記述である。間違ってるものを選べ。

- (1) 睡眠障害の 1 つに、ナルコレプシーがある。
- (2) 摂食障害の 1 つに、むずむず脚症候群(下肢静止不能症候群) がある。
- (3) 気分障害の 1 つに、うつ病がある。
- (4) タイプ A 行動パターンは、虚血性心疾患のリスクの 1 つである。
- (5) アルコール依存症は、ドメスティック・バイオレンスの原因の 1 つである。

23-12 循環器疾患に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 国民生活基礎調査によれば、傷病分類別通院者率の最も高いものは「高血圧症」である。
 - b) 国民健康・栄養調査(平成 17 年) によれば、70 歳以上の高血圧の者の割合は、約 30%である。
 - c) 心疾患の年齢調整死亡率は、増加傾向にある。
 - d) 脳梗塞の年齢調整死亡率は、減少傾向にある。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-13 肥満に関連する健康障害についての記述である。間違ってるものを選べ。

- (1) 高尿酸血症
- (2) 睡眠時無呼吸症候群
- (3) 変形性膝関節症
- (4) 慢性閉塞性肺疾患
- (5) 高血圧症

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-14 結核に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 結核は 1 類感染症である。
- (2) 一律的定期健康診断が行われている。
- (3) 罹患率は他の先進諸国なみとなった。
- (4) 乳児には BCG の全員接種が行われている。
- (5) 結核対策は結核予防法に基づいて行われている。

23-15 介護保険制度についての記述である。正しいものを選び。

- (1) 要介護認定の申請は、都道府県の窓口で行う。
- (2) 要介護認定は、都道府県知事が行う。
- (3) 第 2 号被保険者は、医療保険加入者でなければならない。
- (4) 利用者は、居宅サービス計画(ケアプラン) を作成することはできない。
- (5) 介護サービスを利用する際、自己負担はない。

23-16 地域保健に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 市町村保健センターの位置づけは、健康増進法に明記されている。
- (2) 保健所は、環境衛生に関する業務は行っていない。
- (3) 地方衛生研究所は、市町村が設置義務を負う。
- (4) 運動型健康増進施設は、健康保険による利用が可能である。
- (5) 保健所は、地域住民の健康の保持及び増進を図っている。

23-17 「健やか親子 21」の主要課題についての記述である。間違っているものを選び。

- (1) 思春期の保健対策の強化と健康教育の推進。
- (2) 妊娠・出産に関する安全性と快適性の確保と不妊への支援。
- (3) 小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備。
- (4) 子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減。
- (5) 先天性代謝異常スクリーニングの拡充。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-18 労働衛生 3 管理の中の作業管理に含まれるものである。正しいものを選び。

- (1) 保護具の使用
- (2) 生産工程の変更
- (3) 代替物質の導入
- (4) 局所排気設備の設置
- (5) 適正部署への配置転換

23-19 学校保健に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 学校保健が対象とする学校とは、保育所から大学までを含んでいる。
- (2) 保健主事は、学校保健の総括責任者である。
- (3) 学校医は、感染症予防上の必要がある時は、臨時休業を行うことができる。
- (4) 学校安全には、登下校時の安全確保が含まれる。
- (5) 学校保健委員会の構成員には、児童生徒は含まれない。

23-20 開発途上国の健康問題に関する記述である。正しいものの組合せを選び。

- a) 5 歳未満の死因の第 1 位は、HIV/エイズ(AIDS) である。
 - b) 感染症と生活習慣病の両者を健康問題として抱えている。
 - c) ORT(経口補液法) は、簡便な脱水治療法である。
 - d) ヨウ素欠乏による眼球乾燥症の罹患率が高い。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-21 上皮組織に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 口唇は、扁平上皮で被われる。
- (2) 肺胞は、円柱上皮で被われる。
- (3) 小腸は、線毛上皮で被われる。
- (4) 尿管は、立方上皮で被われる。
- (5) 卵管は、移行上皮で被われる。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-22 たんぱく質とその機能に基づく分類に関する組合せである。正しいものを選び。

- (1) 補体—構造たんぱく質
- (2) 血清アルブミン—酵素たんぱく質
- (3) アクチン—輸送たんぱく質
- (4) ヘキソキナーゼ—収縮たんぱく質
- (5) カルモジュリン—調節たんぱく質

23-23 糖質の構造に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) デオキシリボースは、6 個の炭素原子をもつ。
- (2) L-ガラクトースは、ラクトースの構成要素のひとつである。
- (3) グリコーゲン α -1,6-グリコシド結合をもつ。
- (4) でんぷんは、 β -1,4-グリコシド結合をもつ。
- (5) ヒアルロン酸は、硫酸基をもつ。

23-24 生体エネルギーに関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 解糖系には、基質と酸素分子との反応過程がある。
- (2) 電子伝達系では、NADP⁺は電子供与体として働く。
- (3) 酸化的リン酸化による ATP の合成過程では、水素イオン (H⁺) 濃度勾配が利用される。
- (4) 脱共役たんぱく質 (UCP) は、電子伝達と ATP 分解を脱共役させる。
- (5) グルコース-6-ホスファターゼは、グルコース 6-リン酸のリン酸をクレアチンに転移する。

23-25 代謝調節に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) アデニル酸シクラーゼは、cAMP (環状 AMP) の分解酵素である。
- (2) アドレナリンは、セカンドメッセンジャーである。
- (3) 甲状腺ホルモンは、核内受容体を介して作用を発現する。
- (4) ホスホリパーゼは、リン脂質を合成する酵素である。
- (5) ホルモン感受性リパーゼの活性は、グルカゴンによって抑制される。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-26 糖質の代謝に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 小腸で吸収されたグルコースは、リンパ管を経て輸送される。
- (2) 解糖系の第一段階は、グルコースとアセチル CoA の結合である。
- (3) 乳酸は、脂肪組織でグルコースに変換される。
- (4) ビタミン B6 は、2-オキソグルタル酸デヒドロゲナーゼ (α -ケトグルタル酸脱水素酵素) の反応に関与する補酵素の前駆体である。
- (5) ペントースリン酸回路は、NADPH を生成する。

23-27 脂質についての記述である。正しいものを選び。

- (1) ジアシルグリセロールは、複合脂質である。
- (2) ヒトは、 α -リノレン酸を合成できる。
- (3) ロイコトリエンは、アラキドン酸から生成される。
- (4) アシル CoA 合成酵素は、コレステロール合成の律速酵素である。
- (5) アポたんぱく質 (アポリポたんぱく質) は、脂質とたんぱく質からなる。

23-28 ヒト体内におけるアミノ酸の働きに関する記述である。間違っているものを選び。

- (1) アルギニンは、一酸化窒素 (NO) の前駆体である。
- (2) γ -カルボキシグルタミン酸は、プロトロンビンの構成アミノ酸である。
- (3) グルタミン酸は、神経伝達物質である。
- (4) システインは、メチオニン合成の基質である。
- (5) シトルリンは、尿素回路の中間体である。

23-29 核酸に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) アミノ酸をコードするコドンは 20 種類ある。
- (2) イントロンは開始コドンをもつ。
- (3) mRNA (伝令 RNA) はテロメアをもつ。
- (4) rRNA (リボソーム RNA) はエキソン (エクソン) をもつ。
- (5) tRNA (転移 RNA) はアンチコドンをもつ。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-30 個体の恒常性に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 細胞外液は、体の全水分量の 3 分の 2 を占める。
- (2) 細胞外液の pH は、7.50 以上に維持されている。
- (3) 血液中の水素イオン濃度が上昇すると、呼吸数は減少する。
- (4) ミネラルコルチコイドは、尿細管におけるナトリウムの再吸収を促進させる。
- (5) カルシトニン は、血液中のカルシウム濃度を上昇させる。

23-31 組織・細胞にみられる変化に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 授乳期にみられる乳腺の肥大を仮性肥大という。
- (2) 高血圧症にみられる左心室肥大を作業肥大（労作性肥大）という。
- (3) 神経細胞は、再生能力の強い細胞である。
- (4) 食道粘膜では、扁平上皮化生がみられる。
- (5) 一次性治癒に分類される創傷治癒は、大きな瘢痕組織を残す。

23-32 細胞の変性と死に関する記述である。正しいものの組合せを選び。

- a) 変性した細胞の機能は、回復することがない。
 - b) クワシオルコル (kwashiorkor) では、肝細胞の脂肪変性をきたす。
 - c) 心筋梗塞では、心筋の凝固壊死がみられる。
 - d) ネクローシスは、プログラムされた細胞死である。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-33 ナトリウム欠乏性脱水に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 高張性脱水になる。
- (2) 細胞内液量が減少する。
- (3) 脳浮腫を起こす。
- (4) 水の補給により改善される。
- (5) 尿崩症患者でみられる。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-34 黄疸をきたす疾患である。間違っているものを選び。

- (1) ファーター (Vater) 乳頭腫瘍
- (2) 溶血性貧血
- (3) 劇症肝炎
- (4) 尿管結石
- (5) 胆管がん

23-35 疾患の診断・治療に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) C 型慢性肝炎に対するインターフェロン療法は、対症療法である。
- (2) 脳死患者の脳波では、三相波がみられる。
- (3) 自己血輸血は、重篤なアレルギー反応を起こす。
- (4) 表皮にとどまる熱傷は、I 度熱傷である。
- (5) 放射線に対する感受性の高いがんは、放射線治療が無効である。

23-36 45 歳の男性。健康診断を受けた。糖尿病と診断するための項目である。正しいものの組合せを選び。

- a) 初診時の早朝空腹時血糖値 128mg/dL
 - b) 初診時の HbA1C6.3%
 - c) 初診時から 1 週間後の食後 2 時間の血中インスリン値 16 μ U/mL
 - d) 初診時から 1 週間後の食後 2 時間の血糖値 206mg/dL
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-37 脂質異常症 (高脂血症) に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 高 LDL-コレステロール血症では、血清は白濁する。
- (2) 高トリグリセリド血症では、血液凝固能は低下する。
- (3) 高 LDL-コレステロール血症では、急性膵炎をきたしやすい。
- (4) 低 HDL-コレステロール血症では、動脈硬化のリスクが軽減される。
- (5) 高 LDL-コレステロール血症では、黄色腫がみられる。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-38 胃の構造と機能に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 胃壁の構造を管腔側から見ると、粘膜下層は、固有筋層の外側にある。
- (2) 胃酸（塩酸）は、主細胞から分泌される。
- (3) 壁細胞には、ガストリン受容体が存在する。
- (4) セクレチンは、胃酸の分泌を促進する。
- (5) 幽門部は、胃底部よりも食道側にある。

23-39 食道疾患に関する記述である。間違っているものを選び。

- (1) 逆流性食道炎の成因には、食道裂孔ヘルニアがある。
- (2) 胃食道逆流症の成因には、下部食道括約部圧の亢進がある。
- (3) 食道静脈瘤の成因には、門脈圧亢進がある。
- (4) 胃食道逆流症では、胸やけがみられる。
- (5) 食道アカラシアでは、嚥下障害がみられる。

23-40 心臓の構造と機能に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 心電図の P 波は、心室の脱分極を示す。
- (2) 僧帽弁（左房室弁）は、心室の収縮開始により開く。
- (3) 心拍出量は、成人で安静時に、20L/分である。
- (4) 左冠状動脈血流は、心室の拡張期に最大となる。
- (5) アセチルコリンは、心拍数を増加させる。

23-41 血圧調節に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 末梢血管抵抗の減少により、血圧は上昇する。
- (2) アンギオテンシノーゲンは、主として肺で産生される。
- (3) 副交感神経刺激により、アドレナリンの血中濃度は増加する。
- (4) アンギオテンシン変換酵素により、アンギオテンシン I からアンギオテンシン II が生成される。
- (5) アンギオテンシン II は、アルドステロンの分泌を抑制する。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-42 腎臓の構造と機能に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 腎小体は、糸球体と尿細管からなる。
- (2) 糸球体では、アミノ酸は濾過されない。
- (3) ヘンレ係蹄は、遠位尿細管と集合管の間に存在する。
- (4) 糸球体で濾過された水分は、約 50%が尿細管で再吸収される。
- (5) 1 本の集合管には、複数の尿細管が合流する。

23-43 原発性アルドステロン症に関する記述である。間違っているものを選び。

- (1) 代謝性アルカローシス
- (2) 低カリウム血症
- (3) 筋力の低下
- (4) 高血圧
- (5) 血漿レニン活性の亢進

23-44 甲状腺機能低下症の症候についての記述である。正しいものを選び。

- (1) 体重減少
- (2) 手指振戦
- (3) 発汗過多
- (4) 下痢
- (5) 徐脈

23-45 脳血管障害に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) クモ膜下出血では、髄膜刺激症状が認められない。
- (2) 一過性脳虚血発作は、脳局所症状が 48 時間持続する。
- (3) 脳出血の前には、一過性脳虚血発作の反復を認める。
- (4) 脳塞栓の成因には、心臓内の血栓剥離がある。
- (5) ラクナ梗塞（穿通枝梗塞）は、脳動脈瘤破裂の結果として出現する。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-46 貧血とその成因・徴候に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 鉄欠乏性貧血—匙状爪（スプーンネイル）
 - b) 腎性貧血—エリスロポエチン産生増加
 - c) 再生不良性貧血—知覚障害
 - d) 遺伝性球状赤血球症—血中ビリルビン増加
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-47 骨粗鬆症の成因に関する記述である。間違ってるものを選べ。

- (1) 甲状腺機能亢進症
- (2) クッシング症候群
- (3) 糖尿病
- (4) 副甲状腺機能低下症
- (5) 長期臥床

23-48 生殖器の発育過程についての記述である。正しいものを選べ。

- (1) 男性の性染色体は、2本のX染色体より構成される。
- (2) X染色体には、性を決定する遺伝子が存在する。
- (3) 女性ではミューラー管が退縮する。
- (4) ウォルフ管は子宮へと分化する。
- (5) テストステロンは、ライディッヒ（Leydig）細胞から分泌される。

23-49 ワクチン接種による予防対策が行われているウイルス感染症についての記述である。間違ってるものを選べ。

- (1) C型肝炎
- (2) ポリオ（急性灰白髄炎）
- (3) 日本脳炎
- (4) 風疹
- (5) 麻疹

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-50 免疫グロブリンに関する記述である。正しいものを選び。

- (1) IgG は、胎盤を通過しない。
- (2) IgA は、血清中の免疫グロブリンのなかで最も量が多い。
- (3) IgM は、感染の治癒期に上昇する。
- (4) IgE は、肥満（マスト）細胞に結合する。
- (5) IgD は、アナフィラキシーショックに関与する。

23-51 フードマイレージに関する記述である。正しいものを選び。

- (1) フードマイレージとは、食料の輸送距離に輸送時間を乗じた値である。
- (2) 現在のところ、我が国のフードマイレージは諸外国と比べ著しく低い。
- (3) フードマイレージの増加は、地球温暖化の抑制につながる。
- (4) 地産地消は、フードマイレージの減少につながる。
- (5) 食品廃棄物の飼料化、肥料化の促進により、フードマイレージは減少する。

23-52 穀類とその加工品に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 精白米のアミノ酸価は、そば粉（全層粉）よりも高い。
- (2) 五訂増補日本食品標準成分表において、うるち米ともち米の成分値はそれぞれ個別に記載されている。
- (3) もち米のでん粉は、アミロース約 20%、アミロペクチン約 80%の割合で含む。
- (4) 小麦粉の等級は、たんぱく質含量の違いによるものである。
- (5) とうもろこしたんぱく質のゼイン（ツェイン）は、アルコール可溶性である。

23-53 大豆とその加工品に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 大豆に含まれる炭水化物の主成分はでん粉である。
- (2) 大豆たんぱく質の主成分はグリシニンである。
- (3) 大豆油の構成脂肪酸に n-3 系不飽和脂肪酸は含まれない。
- (4) 凝固剤として「すまし粉」のかわりに「グルコノ- δ -ラクトン」を用いると、カルシウム含量の高い豆腐ができる。
- (5) 湯葉は、豆腐を温度の異なる油で二度揚げして製造される。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-54 たんぱく質に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 未変性たんぱく質は、変性たんぱく質よりも酵素により分解されやすい。
- (2) 小麦グリアジンは、水によく溶けるたんぱく質である。
- (3) たんぱく質の窒素含量は、質量比率で約 6.3%である。
- (4) β 構造 (β シート) は、たんぱく質の 3 次構造のひとつである。
- (5) 卵白を攪拌してできる泡の安定性は、たんぱく質の表面変性による。

23-55 食品と水に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 電子レンジで加熱した場合、水の方が油より温度上昇が速い。
- (2) 水分活性は、食品の結合水が多いほど高い。
- (3) ハムの水分活性は、豚肉 (生) の水分活性よりも高い。
- (4) 食品の最大氷結晶生成帯は、 $-20\sim-15^{\circ}\text{C}$ である。
- (5) 冷凍魚の表面に氷衣 (グレーズ) をつけるのは、酵素的褐変の防止のためである。

23-56 食品中のビタミンに関する記述である。正しいものを選び。

- (1) きのこと含まれるエルゴステロールは、紫外線照射によりビタミン D2 に変化する。
- (2) きな粉のビタミン C 含量は、えだまめ (ゆで) よりも高い。
- (3) ビタミン B12 は、植物性食品に多く含まれる。
- (4) 精白米のビタミン B1 含量は、玄米よりも高い。
- (5) 緑黄色野菜に含まれる葉酸の存在形態は、大部分が遊離型である。

23-57 食品の嗜好成分に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) カテキン類は、緑茶特有のうま味成分である。
- (2) β -クリプトキサンチンは、温州みかんに多く含まれるカロテノイドである。
- (3) ケルセチンは、コーヒーの苦味成分である。
- (4) クルクミンは、バジルに含まれる香り成分である。
- (5) ピペリンは、しょうがの辛味成分である。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-58 食品成分の機能についての記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) フラクトオリゴ糖には、ビフィズス菌の生育を促進する作用がある。
 - b) カプサイシンには、副腎のアドレナリン分泌を抑制する作用がある。
 - c) 難消化性オリゴ糖には、便秘を誘発する作用がある。
 - d) キトサンには、血清コレステロールを低下させる作用がある。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-59 特定保健用食品の表示についての記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 保健の用途の表示の内容は、動物における有効性と安全性が医学・栄養学的に明らかにされていればよい。
 - b) カルシウムを関与成分とする特定保健用食品は、「歳をとってからの骨粗鬆症になるリスクを低減するかもしれません」と表示される。
 - c) 条件付き特定保健用食品は、「根拠は必ずしも確立されていません」と表示される。
 - d) 現在まで許可されている規格基準型特定保健用食品には、「血糖値の気になる方に適する」と表示されているものがある。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-60 CODEX（コーデックス）委員会についての記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) FAO（国連食糧農業機関）と WHO（世界保健機関）が合同で設立した組織である。
 - b) WTO（世界貿易機関）加盟国が国内規格を作成する際の基礎とする規格を策定している。
 - c) 国際的な企業の利害調整をすることが目的である。
 - d) 医薬部外品の規格を策定する。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-61 食品添加物ならびにその表示についての記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 添加物を使用した場合は、物質名による表示が原則である。
 - b) 保存料は、食品中の微生物に対する静菌作用を有する。
 - c) 天然物を使用した場合、強調して表示しなければならない。
 - d) 製造工程で使用された添加物は、食品に残存していなくても表示義務がある。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-62 水産物の加工品に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) アルギン酸は、熱水抽出によりてんぐさから製造される。
 - b) なまり節の製造には、かび付けが行われている。
 - c) 燻煙には、殺菌成分としてフェノール類やアルデヒド類が含まれる。
 - d) 塩辛は、原料由来の酵素の働きを利用した食品である。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-63 牛乳に関する記述である。正しいものを選べ。

- (1) コーヒー牛乳は、「乳及び乳製品の成分規格等に関する省令」では加工乳に分類される。
- (2) 乳糖不耐症者用の牛乳では、乳糖が分解されている。
- (3) 均質化処理では、カゼインミセルが崩壊する。
- (4) 牛乳のカルシウム含量は、人乳に比べて少ない。
- (5) 牛乳のたんぱく質含量は、人乳の約 1/2 である。

23-64 微生物利用食品に関する記述である。正しいものを選べ。

- (1) ビールの製造における糖化には、こうじ菌が使われる。
- (2) 清酒の製造には、こうじ菌と酵母が使われる。
- (3) ワインの製造には、こうじ菌が使われる。
- (4) 塩納豆の製造には、納豆菌が使われる。
- (5) 食酢の製造には、乳酸菌が使われる。

23-65 ゆでる操作に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) うどの褐変を防ぐために、食酢を加える。
 - b) 山菜の軟化を促進するために、米ぬかを加える。
 - c) たけのこのあくを除くために、重そうを加える。
 - d) くりの煮くずれ防止のために、焼きみょうばんを加える。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-66 調味料の味付け以外の作用と調理例の記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) ぎゅうひに含まれる砂糖は、でん粉の老化防止効果がある。
 - b) サラダドレッシングに含まれる食塩は、野菜組織を硬化させる作用がある。
 - c) だいごんの煮物に用いるしょうゆは、組織を軟化させる作用がある。
 - d) 魚のみそ漬けのみそは、生臭み成分の吸着効果を持つ。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-67 肉類の調理による変化の記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 緩慢凍結した肉類は、冷凍変性が起こらない。
 - b) しょうが汁の利用により、肉質は硬化する。
 - c) 加熱肉の褐色物質は、メトミオクロモーゲンである。
 - d) ひき肉の結着性を増加させるために、食塩を加える。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-68 植物性食品の調理性に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) ほうれんそうのβ-カロテンは、ゆで物より蒸し物で損失率が高い。
 - b) だいごんおろしのビタミン C は、時間経過とともに増加する。
 - c) 野菜のぬかみそ漬けは、ビタミン B1 を増加させる。
 - d) ゆでる操作によるビタミン C の損失率は、じゃがいもに比べて、はくさいが高い。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-69 「日本人の食事摂取基準（2005 年版）」と五訂増補日本食品標準成分表収載成分に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 食事摂取基準が策定されたビタミンの全てを収載成分としている。
 - b) 食事摂取基準が策定された微量元素の全てを収載成分としている。
 - c) 食事摂取基準が策定されたミネラルの全てを収載成分としている。
 - d) 食事摂取基準との整合性を確保するため、ビタミン A ならびにビタミン E の収載成分項目が変更された。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-70 水産物の自然毒に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 麻痺性貝中毒の毒素は、プランクトン由来である。
 - b) 下痢性貝中毒の毒素は、貝の中腸腺が合成する。
 - c) フグ毒は、食物連鎖によりフグ体内に蓄積する。
 - d) シガテラ毒は、草食性魚の肝臓で合成される。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-71 生鮮食品の衛生管理に関する記述である。正しいものを選べ。

- (1) 腸球菌は、ふん便汚染の指標となる。
- (2) K 値は、食中毒菌汚染の指標となる。
- (3) ISO22000 は、生鮮食品には適用できない。
- (4) 取扱者の健康管理は、衛生管理に含まれない。
- (5) 一般生菌数（細菌数）は、衛生指標とはならない。

23-72 食に起因する健康被害の予防に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 冷凍処理（-20℃以下）は、アニサキスに対し有効である。
 - b) 煮沸処理でアフラトキシンは分解する。
 - c) 微生物汚染を防ぐための加熱調理では、食品の表面温度を指標とする。
 - d) 水道水による洗浄は、腸炎ビブリオ菌に対し有効である。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-73 牛海綿状脳症（BSE）についての記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 最初の BSE 感染牛は、アメリカ合衆国で発見された。
 - b) 筋肉は、特定危険部位である。
 - c) 異常プリオンタンパク質は、熱に安定である。
 - d) 感染の拡大に、肉骨粉の利用が関係している。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-74 食品添加物についての記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 食品添加物は、JAS 法に基づいている。
 - b) 特定添加物は、農林水産大臣が指定する。
 - c) 天然香料は、食品添加物に該当する。
 - d) 栄養強化の目的で使用した添加物については、表示が免除される。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-75 遺伝子組換え食品の表示に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 遺伝子組換え大豆を原材料として製造された豆腐には、「遺伝子組換え」の表示義務がある。
 - b) 遺伝子組換え大豆を用いて製造された大豆油には、「遺伝子組換え」の表示義務がある。
 - c) 遺伝子組換えと非遺伝子組換えとうもろこしを分別していない原材料から製造されたコーンスナック菓子には、「遺伝子組換え不分別」の表示義務がある。
 - d) 分別生産管理が行われた非遺伝子組換えとうもろこしを原材料としたコーン缶詰には、「遺伝子組換えでない」の表示義務がある。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-76 栄養学の歴史に関する記述である。正しいものを選べ。

- (1) ベルナール (Bernard.C) は、牛乳から糖質、脂質、たんぱく質を分離した。
- (2) ルブネル (Rubner.M) は、食品中の窒素がたんぱく質に由来することを発見した。
- (3) エイクマン (Eijkman.C) は、エネルギー代謝の基礎を築いた。
- (4) ローズ (Rose.WC) は、必須アミノ酸としてのトレオニンを発見した。
- (5) プラウト (Prout.W) は、米ぬかの抗脚気因子をビタミンと命名した。

23-77 消化と吸収に関する記述である。正しいものを選べ。

- (1) 糖質は、二糖 (二糖類) として吸収される。
- (2) アミノ酸は、オリゴペプチドの存在により吸収が促進される。
- (3) 中鎖脂肪酸の吸収は、胆汁酸塩を必要としない。
- (4) カルシウムの吸収率は、他の食品成分の影響を受けない。
- (5) 鉄の吸収率は、体内貯蔵鉄の影響を受けない。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-78 消化と吸収に関する記述である。正しいものを選べ。

- (1) ラクトースを構成する単糖の吸収は、ナトリウムによって促進される。
- (2) ジペプチドの吸収は、ナトリウムによって促進される。
- (3) たんぱく質の消化は、小腸から始まる。
- (4) トリアシルグリセロールを構成するオレイン酸は、門脈中に取り込まれる。
- (5) 食事中のコレステロールの吸収には、胆汁の分泌は必須でない。

23-79 糖質の栄養に関する記述である。正しいものを選べ。

- (1) イソマルトースは、回腸に達して吸収される。
- (2) 糖質の多量摂取は、ビタミン B1 の必要量を増大させる。
- (3) アミノ酸からのグルコース産生は、コリ (Cori) 回路による。
- (4) 乳酸からのグルコース産生は、グルコース-アラニン回路による。
- (5) 筋肉中のグリコーゲン、グルコースに分解され血液中に放出される。

23-80 糖質の代謝に関する記述である。正しいものを選べ。

- (1) 肝臓のグリコーゲン分解は、門脈中のグルコース濃度の上昇によって促進される。
- (2) 筋肉へのグルコースの取り込みは、インスリンで促進される。
- (3) 筋肉のグリコーゲン合成は、アドレナリンによって促進される。
- (4) 飢餓時には、脂肪酸からグルコースが産生される。
- (5) 赤血球では、グルコースから乳酸は産生されない。

23-81 脂質代謝に関する記述である。正しいものを選べ。

- (1) 食事直後には、脂肪組織におけるトリアシルグリセロールの分解が亢進する。
- (2) 食事直後には、カイロミクロン (キロミクロン) のコレステロールが脂肪組織に取り込まれる。
- (3) 食事直後には、血中の遊離脂肪酸濃度が上昇する。
- (4) 2 日間の絶食によって、血中のケトン体濃度が上昇する。
- (5) 1 日の絶食によって、肝臓では脂肪酸からのエネルギー産生が低下する。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-82 たんぱく質とアミノ酸の代謝に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 体たんぱく質の分解で生じるアミノ酸量は、小腸から吸収されるアミノ酸量より多い。
- (2) たんぱく質を過剰に摂取すると、アミノ酸の異化は減少する。
- (3) 筋肉たんぱく質の分解で生じるアミノ酸からは、グルコースは産生されない。
- (4) 分枝（分岐鎖）アミノ酸は、筋肉で代謝されない。
- (5) グルココルチコイドは、体たんぱく質の分解を抑制する。

23-83 ビタミン B12 に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 鉄を含有する化合物である。
- (2) 食品中では、たんぱく質と結合している。
- (3) 吸収に必要な内因子は、胆嚢から分泌される。
- (4) 空腸から吸収される。
- (5) 欠乏すると小球性低色素性貧血となる。

23-84 脂溶性ビタミンに関する記述である。正しいものを選び。

- (1) ビタミン A が不足すると、エネルギー代謝が亢進する。
- (2) β -カロテンの大量摂取は、ビタミン A の過剰症を引き起こす。
- (3) ビタミン D の大量摂取は、腎障害を引き起こす。
- (4) ビタミン E が不足すると、巨赤芽球性貧血が引き起こされる。
- (5) ビタミン K が不足すると、血液凝固が促進される。

23-85 カルシウム代謝に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 血中カルシウム濃度が低下すると、骨からのカルシウム放出が抑制される。
- (2) 血中カルシウム濃度が低下すると、尿管でのカルシウムの再吸収が抑制される。
- (3) 血中カルシウム濃度が低下すると、活性型ビタミン D の産生が抑制される。
- (4) カルシウム摂取が不足すると、腸管からのカルシウムの吸収が促進される。
- (5) カルシウムを大量に摂取しても、過剰症は起こらない。

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-86 無機質の吸収と代謝に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) マグネシウムは、尿中に排泄されない。
- (2) 小腸でのリンの吸収は、ビタミン D で減少する。
- (3) ヘモグロビンの分解で遊離した鉄は、再利用されない。
- (4) ヨウ素は、甲状腺に多く含まれている。
- (5) 亜鉛は、トランスフェリンと結合して血中に存在する。

23-87 血漿、組織間液及び細胞内液中の電解質として、最も濃度の高い陽イオンのそれぞれ 血漿—組織間液—細胞内液 の組合せである。正しいものを選び。

- (1) ナトリウム—ナトリウム—カリウム
- (2) ナトリウム—カリウム—カリウム
- (3) ナトリウム—カリウム—ナトリウム
- (4) カリウム—カリウム—ナトリウム
- (5) カリウム—ナトリウム—ナトリウム

23-88 エネルギー代謝に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 食事誘発性熱産生 (DIT) は、脂肪よりもたんぱく質を摂取した場合が大きい。
- (2) 脂肪の燃焼では、消費する酸素と発生する二酸化炭素のモル数は同じである。
- (3) 酸素消費量は、運動負荷により減少する。
- (4) 安静状態における単位重量あたりのエネルギー消費量は、心臓よりも骨格筋の方が高い。
- (5) 同じ体重の場合には、基礎代謝量は、体脂肪量が多いと高くなる。

23-89 遺伝子と栄養に関する記述である。正しいものの組合せを選び。

- a) ヒトでは、ビタミン C を合成する酵素の遺伝子が発現している。
 - b) ヒトでは、必須脂肪酸を合成する酵素の遺伝子が発現している。
 - c) フェニルアラニン水酸化酵素が欠損している新生児には、精神発達の正常化を促すために、フェニルアラニン除去ミルクを用いる。
 - d) 日本人は、欧米人に比べてアルデヒド脱水素酵素 2 型の非活性型が多い。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-90 骨格筋量を評価する指標である。正しいものの組合せを選べ。

- a) BMI
 - b) クレアチニン身長係数
 - c) 上腕筋面積
 - d) ウエスト・ヒップ比
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-91 高齢者によくみられる疾患や病態に関する記述である。正しいものを選べ。

- (1) 末梢神経障害によって生じる皮膚や皮下組織の壊死を褥瘡という。
- (2) 急性炎症性疾患の 1 つとして、変形性膝関節症がある。
- (3) 角膜の混濁により、白内障が生じる。
- (4) 誤嚥により、肺炎をおこすことがある。
- (5) 尿失禁は、女性より男性に多い。

23-92 妊娠期についての記述である。正しいものを選べ。

- (1) 大球性貧血が最も多い。
- (2) 循環血液量は変化しない。
- (3) 妊娠前の肥満では、妊娠高血圧症候群の発症リスクが低い。
- (4) 妊娠高血圧症候群では、塩分を 5g/日以下に制限する。
- (5) 妊娠高血圧症候群では、高カルシウム食とする。

23-93 母乳に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 初乳には、成熟乳よりラクトフェリンが多く含まれている。
 - b) 牛乳には、母乳よりラクトアルブミンが多く含まれている。
 - c) 吸啜刺激は、プロラクチンの分泌を高める。
 - d) 分泌型 IgA は、初乳より成熟乳に多く含まれている。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-94 「授乳・離乳の支援ガイド」(厚生労働省、平成 19 年)に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 離乳開始前に果汁を与えることの栄養学的意義は認められていない。
 - b) 離乳の開始は、生後 9 か月頃が適当である。
 - c) 離乳を開始して 1 か月を過ぎた頃から、離乳食は 1 日 2 回にしていく。
 - d) 母乳又は育児用ミルクを飲まなくなった時期を、離乳の完了という。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-95 新生児期、乳児期の栄養についての記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) ビタミン D の慢性的な欠乏により、くる病がおこる。
 - b) 特発性乳児ビタミン K 欠乏性出血症(主に頭蓋内出血)は、生後 1 週間以内におこる。
 - c) 出生体重 3,000g 以上の満期出生体重児の鉄欠乏性貧血は、離乳期に好発する。
 - d) 母乳中の鉄濃度は、初乳より成熟乳で高い。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-96 幼児期の栄養に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 「日本人の食事摂取基準(2005 年版)」のカルシウムの目安量に、男女差はない。
 - b) 幼児の体水分中の細胞外液量の比率は、成人に比べて低い。
 - c) カウプ指数は、 $\{ \text{体重 (g)} / \text{身長 (cm)} \}^2 \times 10$ で計算される。
 - d) 1~2 歳児の保育所給食の栄養給与基準(厚生労働省母子保健課長通知、平成 17 年)は、昼食と間食で食事摂取基準の 50%の給与を定めている。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-97 「日本人の食事摂取基準(2005 年版)」における学童期に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 体重あたりの推定エネルギー必要量は、成人より多い。
 - b) 女子の鉄の上限量は定められていない。
 - c) 葉酸の推定平均必要量に男女差はない。
 - d) 脂肪エネルギー比率の目標量(上限)は、成人(18~29 歳)より高い。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-98 思春期の女子に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) カルシウム蓄積速度は、思春期後半に最大となる。
 - b) 思春期発育急進現象（思春期スパート）の開始は、男子より早い。
 - c) 急激な体重の増減は、月経異常の原因になる。
 - d) 思春期やせ症（神経性食欲不振症）は、頻脈を呈する。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-99 「日本人の食事摂取基準（2005 年版）」に基づいた 30～69 歳におけるエネルギー比率の目標量についての記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 総脂質の上限は、25%である。
 - b) 飽和脂肪酸の上限は、7
 - c) たんぱく質の上限は、10%である。
 - d) 炭水化物の上限は、50%である。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-100 高齢期の身体の変化に関する記述である。正しいものの組合せを選べ。

- a) 塩味の閾値の変化は、苦味の閾値の変化より大きい。
 - b) 体水分量の減少は、主に細胞外液の減少による。
 - c) 赤筋は白筋より早期に萎縮する。
 - d) 肺よりも脾臓の重量の減少が大きい。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

23-101 「日本人の食事摂取基準（2005 年版）」において、70 歳以上と 18～69 歳が同じ値のものである。正しいものの組合せを選べ。

- a) 脂肪エネルギー比率の目標量（下限）
 - b) 食物繊維の目標量
 - c) ビタミン C の推奨量
 - d) たんぱく質の推奨量
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

23-102 「日本人の食事摂取基準（2005 年版）」において、推定エネルギー必要量に基づいて推定平均必要量が算定されたビタミンである。正しいものを選び。

- (1) ビタミン A
- (2) ビタミン B1
- (3) 葉酸
- (4) ビタミン B12
- (5) ビタミン C

23-103 「健康づくりのための運動指針 2006」に基づいた、バスケットボール（6 メッツ）30 分の運動量である。正しいものを選び。

- (1) 180 エクササイズ
- (2) 150 エクササイズ
- (3) 5 エクササイズ
- (4) 3 エクササイズ
- (5) 2.5 エクササイズ

23-104 運動選手の貧血に関する記述である。正しいものを選び。

- (1) 鉄排泄量の増加が、原因の 1 つである。
- (2) 鉄欠乏性貧血では、持久性の体力は維持される。
- (3) 希釈性貧血（偽性貧血）では、持久性の体力は低下する。
- (4) 循環血漿量の増加により、溶血性貧血をおこすことがある。
- (5) 着地などの衝撃により、希釈性貧血をおこすことがある。

23-105 暑熱環境における運動時の水分補給に関する記述である。正しいものの組合せを選び。

- a) 飲料からの水分の吸収速度は、低張液より高張液で速い。
 - b) 体重の 2%程度の体水分の損失で、競技力が低下する。
 - c) 水分補給は、運動による体重減少の 70~80%を目標とする。
 - d) 運動の前に口の中をしめらす程度の水分を摂取する。
- (1)a と b (2)a と c (3)a と d (4)b と c (5)c と d

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

解答用紙

番号	解答	番号	解答	番号	解答	番号	解答
23-1		23-51		23-101			
23-2		23-52		23-102			
23-3		23-53		23-103			
23-4		23-54		23-104			
23-5		23-55		23-105			
23-6		23-56					
23-7		23-57					
23-8		23-58					
23-9		23-59					
23-10		23-60					
23-11		23-61					
23-12		23-62					
23-13		23-63					
23-14		23-64					
23-15		23-65					
23-16		23-66					
23-17		23-67					
23-18		23-68					
23-19		23-69					
23-20		23-70					
23-21		23-71					
23-22		23-72					
23-23		23-73					
23-24		23-74					
23-25		23-75					
23-26		23-76					
23-27		23-77					
23-28		23-78					
23-29		23-79					
23-30		23-80					
23-31		23-81					
23-32		23-82					
23-33		23-83					
23-34		23-84					
23-35		23-85					
23-36		23-86					
23-37		23-87					
23-38		23-88					
23-39		23-89					
23-40		23-90					
23-41		23-91					
23-42		23-92					
23-43		23-93					
23-44		23-94					
23-45		23-95					
23-46		23-96					
23-47		23-97					
23-48		23-98					
23-49		23-99					
23-50		23-100					

第 23 回管理栄養士国家試験 午前問題

番号	解答	番号	解答	番号	解答	番号	解答
23-1	5	23-51	4	23-101	5		
23-2	4	23-52	5	23-102	2		
23-3	5	23-53	2	23-103	4		
23-4	4	23-54	5	23-104	1		
23-5	5	23-55	1	23-105	4		
23-6	2	23-56	1				
23-7	2	23-57	2				
23-8	2	23-58	3				
23-9	3	23-59	4				
23-10	5	23-60	1				
23-11	2	23-61	1				
23-12	3	23-62	5				
23-13	4	23-63	2				
23-14	4	23-64	2				
23-15	3	23-65	3				
23-16	5	23-66	3				
23-17	5	23-67	5				
23-18	1	23-68	5				
23-19	4	23-69	5				
23-20	4	23-70	2				
23-21	1	23-71	1				
23-22	5	23-72	3				
23-23	3	23-73	5				
23-24	3	23-74	5				
23-25	3	23-75	2				
23-26	5	23-76	4				
23-27	3	23-77	3				
23-28	4	23-78	1				
23-29	5	23-79	2				
23-30	4	23-80	2				
23-31	2	23-81	4				
23-32	4	23-82	1				
23-33	3	23-83	2				
23-34	4	23-84	3				
23-35	4	23-85	4				
23-36	3	23-86	4				
23-37	5	23-87	1				
23-38	3	23-88	1				
23-39	2	23-89	5				
23-40	4	23-90	4				
23-41	4	23-91	4				
23-42	5	23-92	5				
23-43	5	23-93	2				
23-44	5	23-94	2				
23-45	4	23-95	2				
23-46	3	23-96	5				
23-47	4	23-97	2				
23-48	5	23-98	4				
23-49	1	23-99	1				
23-50	4	23-100	3				